



SSKP つくしんぼの会報誌

つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1997年1月号
(No. 7)

編集～フリースペース
つくしんぼ
町田市小川1511番地
TEL 0427(96)8468

一年の計は……?

謹賀新年

「障害児にも児童保育的な場所が欲しい!!」という親たちの切なる願いから、昨年五月に本格的にスタートしたフリースペースつくしんぼも、なんとか年を越すことが出来ました。

ただ、年を越せたものの、つくしんぼの未来は前途多難です。「箱根八里は馬でも越すが、越すに越せない大井川……」という状況にあると言わざるを得ません。

大井川にたとえた越せないハードルとは……施設を続けるための運営上の予算をどう工面すればよいのか? という問題です。

思い返せば……

我がフリースペースつくしんぼは、来年度には補助金申請が間違いなく認可されるであろうとの情報から始まった障害児のための福祉施設です。

「これからの一年間を親達で一杯努力して年を越せば、新年度からは補助金を受けて正職員を雇うことも出来る。だからみんなで頑張ろう!!」

そう励まし合い、親達とボランティアのみなさんで活動を続けてきました。

ところが……市側が突然、思わず耳を疑ってしまうようなことを言い始めたのです。

「福祉プランの完成する平成十年度まで、新規施設は一切認めない!!」

そして、我が施設の補助金申請はもの見事に門前払いされてしまったのです。

(もちろん、補助金申請を却下された新規施設は私たちがつかの間の新規施設が被害を受けていることを知っています)

因果関係が分からない

なぜ福祉プランの作成完了まで新規施設が作れないのでしょうか? 私達には納得出来ません。理由がどうしても分かりません。

福祉プランは他のあちこちの自治体でも作成が行われています。しかし、その作成が

終わるまで新規施設作りを凍結するなどという自治体は一つもないのです。福祉プラン作りと平行して、どの市でも新規施設は認めているのです。新規施設の凍結などを宣言したのは、町田市ぐらいのものです。

考えてみれば当然のことです。現に障害児者が市民と共に生活している当たり前前の現実があるのですから。

町田市では、養護学校の高等部を卒業したにもかかわらず、就職先がない方達が大量にいます。

満杯状態だからです。だからこそ、市が動いてくれないからこそ、親達が新しい施設を作ろうと頑張っているのに、それを「福祉プランが出来ないまで……」

などと言う理由にならない理由で申請を却下出来るものなのでしょうか?

なんだか嫌な予感がします。これから出来る福祉プランの中に『今後新規施設は作らない方針である』なんて一節が盛り込まれてしまったら、私達はどうすればいいのでしょうか?

あり得ないとは限りません。だって私達には、福祉プランの作成メンバーが誰かすら知らされていないのですから。

昨年末の市議会で、一つの不可思議な議案が成立してしまっただけで、皆さんはご存じでしょうか?

考えてみれば当然のことです。

気持ち分かるけど……

新規施設を認めない理由、それがおそらく市の財政上の問題に関係していることは私達にだって見当はつきます。

歳入が足りず、予算を組むのに市が苦労していることも知っています。各公共事業に対して10%の予算削減を打ち出しているという現実も知っています。

「予算が苦しいことを理解して欲しい……」市の中の窓口に言われても、いつも同じこと言われ続けている私達です。正直言って、もう耳にタコ状態です。

どうなってるの!?

昨年末の市議会で、一つの不可思議な議案が成立してしまっただけで、皆さんはご存じでしょうか?

賛助会ご入会

ありがとうございます
那須野様、中井様、曾輪様、丸山様、種村様、川端様、山崎様、阿南様、昭和工業町田営業所様

ご寄付&ボランティア

ありがとうございます
高尾様、三宅様、成田様、池田様、藤元様、小泉様、志村様、原田様、加藤様、山下様、北原様、中井様、上野様、新美様、三浦様、NVS様、昭和工業町田営業所様、さくらんぼ子供教室様
(12月)

可決されたのは『市長ら特別職および市会議員等の報酬、給与などの引き上げ案』というものです。

市民に対して「金がない!!」とばかり言っているにもかかわらず、自分達の給料をちゃっかり値上げしているのです。

私達は一般の市職員の給料を上げるな、とまではさすがに言いません。でも……です。

なぜこの時期に、予算が苦しいって市民に対して言い訳ばかりしている時期に、市長や議員の給料を上げることが出来るのでしょうか?

都内のある自治体では、予算が苦しいことを理由に市長以下役員クラスと議員の給料の削減を議決しているというこの時期に!!

(ウラ面に続く)

♪♪♪つくしんぼ日記(その1)♪♪♪

12月1日(日) 天気 晴れ

さあ、おモチつきです!!
ウヌもキネもかまごもせいろも全部借りてはまたけと、でも本当にちゃんとつけるのにかよって不安……。

総勢50人分のおモチ、一体何キロのモチ米があったら足りるんだろう???

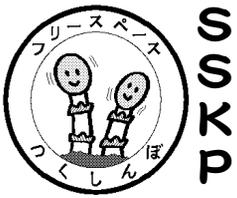
こいあえお20キロ分を用意して、いざ開始!!
おモチをつくのはお父さんたち。でも足腰がつかつかで頼りないな~。

子どもたちも一緒にベッタンベッタン!!
いそべ巻き あべかわ あんこ 大根おろし味のおモチが出来上がるや否や、みんなが殺到。アツという響けなくなってしまう。

これじゃつのが間に合わないよォ~。

でもまあ、さあがに全部は食べきれず……。残ったおモチはモチろん、みんなのモチ帰りのお土産になったのでした。





つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです



つくしんぼの活動は、月曜日から土曜日までの午後1時から5時までです。

（オモテ面より続く）

話を戻さなければ……

さて、つくしんぼの運営上の問題についてです。市に対して愚痴を言っている場合ではないのです。目先の問題は、今借りているつくしんぼの土地と建物に対する固定資産税を如何にして払うか、なのです。

無償でお借りしているつくしんぼの家と土地……。その無償の交換条件として、固定資産税をつくしんぼが持つ、という約束になっています。

つくしんぼが使用している古い民家は、施設として借り受けなければ、固定資産税対策としておそらくアパートでも建っていたであろう土地の上に建っています。その土地と建物を好意で無償で借りているつくしんぼとしては、税金ぐらい払うのは当然の義務です。

もちろん、私達にも落ち度があることは認めます。だって、市から補助金を貰うか家賃補助をして貰えれば支払えると考えていたのですから……。



つくしんぼではこれだけのスペースを借りています

でも、前述したように、市は補助金はおろか家賃補助すらしてくれません。私達にしてみれば、まさに晴天の霹靂状態です。

努力はしています

固定資産税の総額は、五〇万円弱。このお金を集めるため、私達も必死で動いています。たとえば……。

赤い羽根共同募金や歳末助け合いで集まるお金がありません。で、これが貰えないだろうかと問い合わせたところ、「市が認めていない施設には、多分配分金はいかないだろう」とのこと。

ボランティア給付金というものもあり、これが貰えないだろうかと尋ねたところ、「施設はボランティア団体ではないからおそらく無理だろう」とのこと。

あちこちの基金団体に寄付金が頂けないかと尋ねたところ、「どこからも認可を受けていない団体にはまずお金が出さないだろう」とのこと。ちよつと待ってよ。それじゃ私達は一体どうすればいいんですか!? 本当に困っているところには、

相続税などは違って……。

というとは、固定資産税の免除権は市が持っていることになる……。

とりあえず税金関係の窓口に行つて交渉してみようと思います。

でも、きつと無理だろうな。どうせ縦割り行政なわけだし、福祉課が認めていない団体なんて福祉団体として認めて貰えないだろうし……。

貰えるであろうと思つていた補助金は貰えず、おまけに固定資産税まで取られてしまうつくしんぼ。なんだか町田と言う名の山賊と遭遇し、追いはぎに遇ってしまったような気分です。

で、つくしんぼがなんとかして工面して支払ったお金は、市議会に列席している人達の値上げ分の給料と化して消えてしまふわけだ。あゝあ。

一年の計は元旦にあり?

昔からの名言なのは知っています。でも、現実……。クリスマスはクルシシママスだし、元旦には落胆ぐらいしかないんですよええ。

♪♪♪つくしんぼ日記(その2)♪♪♪

12月21日(土) 天気 晴れ

今年最後のイベントは……じゃ～ん!! クリスマスパティーです。みんな早くケーキを食べたい気分。だけど、待っているだけでは食べられないのがつくしんぼです。なんてたって、つくしんぼのケーキはみんなの手作りケーキなのであるから。自分でクリームを塗り、飾りつけをしないと、ただのカステラだけなのです。

でもこれが大好評。子どもたちはオリジナルケーキ作りに思いきり熱中していました。困ったのは、上手に出来あまってしまった誰かさんと誰かさん。だって、もったいなくて食べられなくて、お友達のケーキをつまみ食いしてたのであるから……。

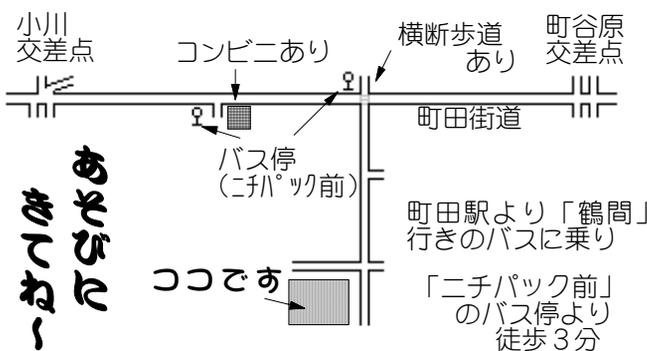


フリースペースつくしんぼ 賛助会へご入会のお願い

私たちは、ハンディを持つ子ども達の地域内での放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを今年五月に開所しました。しかしながら、公的補助を受けていないつくしんぼの運営状況は、極めて厳しい状態にあるのが現実です。そこで、皆様にお願いがございします。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「フリースペースつくしんぼ賛助会」にご入会しては頂けませんでしょうか。

郵便振替口座番号 00120-7-168283
加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ

♪つくしんぼの地図♪



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

編集後記

どうしてもこれだけは書いて置かなければ!! という思いにかられ、今月号の新聞は思いきり攻撃的な内容になってしまいました。なんだか非難が集中するような気がしています。敵を作ってしまうだけのような気がします。でも仕方ありません。

せん。我がつくしんぼは今、存続出来るか否かの瀬戸際なのです。つぶされてしまえば一緒なのです。だから精神状況は今まさにゼロ戦の特攻隊です。……というわけで、紙面の都合上、好評連載中のつくしんぼ交遊録は今回、勝手ながら休ませて頂きました。お許し下さいませ。m(__)m